

秋の火災予防運動が始まります！

秋から冬にかけて、暖房器具の使用により火災が多く発生する季節を迎えるにあたり、10月15日から31日までの期間、全道秋の火災予防運動が始まります。

火災予防意識の一層の普及を図ることで、火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的としています。

全国统一防火標語

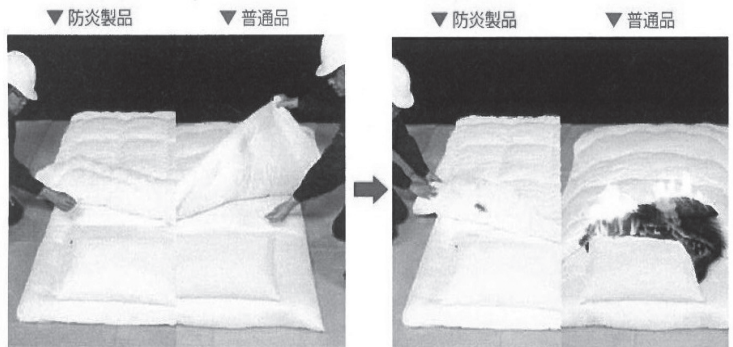
「忘れてない？ サイフにスマホに火の確認」



火災の発生を防ぐ対策として防災（製）品の使用を！

寝具や衣類、カーテンなどのものを防災（製）品にすることで容易に燃え上がらず、もし着火しても自己消火性があり、燃え広がることを遅らせられます。

〈燃焼比較：火のついたタバコを寝具の中に置いた実験です。〉



(たばこにより同時着火)

(同時着火42分30秒後)

このマークの
ついたものを！



全国版救急受診アプリ（愛称「Q助」）について

体調が悪い。しかし、救急車を呼んでもいいのかな？ 1分1秒が惜まれる場面でその判断を迫られる。そんな時便利なアプリ（web版もあり）があります。

住民の緊急度判定を支援し、利用できる医療機関や受診手段の情報提供をするため、緊急度判定プロトコル ver.2（家庭自己判断）をもとに作成されています。

【ご利用方法】

急な病気やけがをしたとき、該当する症状を画面上で選択していくと、緊急度に応じた必要な対応が表示されます。

その後、119番通報、医療機関の検索や、受診手段の検索を行うことができるようになっています。

総務省消防庁「Q助」案内サイト

https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9_6/kyukyu_app.html



大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

沼田町
防火標語

『後にしよう その油断が 火事になる』

